



6がつえんだより



【春の保護者会】

先月からクラスごとに保護者会を開催しています。保護者の皆様には、お忙しい中ご都合をつけてご参加いただき、ありがとうございます。すでに終了した保護者会では、今年度の保育についてご理解いただくと共に、家庭でのお子さんの様子を聞くことができました。数人ずつ輪になり顔を見合わせながら行った懇談は、楽しそうな会話も弾み、保護者の方々が交流を持つ良いきっかけになったのではないのでしょうか。保育園では、朝夕の送迎時はもちろんのこと、行事などを通して保護者が交流する機会がたくさんあります。子どもたちだけでなく、“子育てをしている仲間”として保護者の方同士も親しくなることができる場所、保育園がそのような『つながりを広げられる場所』になればいいな、と思います。また、同じ時期に同じ保育園に通ったことで知り合えた奇跡を、保護者の方同様に職員も大切にしていきます。

【鈴虫 2023】

3年前に、芝にある通称“鈴虫寺”から譲っていただいた鈴虫。住職さんからご指導いただいた通りに卵を保管し、ここ2年連続でたくさんの鈴虫が生まれ、その命を毎年引き継いでいます。今年も無事に孵化しているのか心配しながら、ぞう組の子どもたちと一緒に飼育箱を開けてみました。すると、小さな赤ちゃん鈴虫が元気に跳んだり跳ねたり歩き回っていました。「いたいた！ いっぱいで数えられないよ」「ちっちゃいからまだ鳴かないの？」「ひげがあるね。なんか白いのもいる」と飼育箱に興味津々で覗きながら話す子どもたち。「一緒にお世話してくれる？」と聞くと、「いいよ！ まかせて！」と頼もしい答えが返ってきました。たくさんの赤ちゃん鈴虫たちがぐんぐん大きくなって、今年も園内のあちこちに涼しい声を響かせてくれることを願います。夏の訪れが楽しみになりますね。



6月の予定

14日(水)に保育園であそぼうを
予定しています。

7月の予定

12日(水)に保育園であそぼうを
予定しています。

麻布保育園ってこんなところ！

～園庭編～



都会の真ん中とは思えないような広い園庭。そして敷地の地面は全部土！ 毎日砂、泥の感触遊びや自然の中で季節を感じながら元気いっぱい遊んでいます。子どもたちの大好きな“園庭遊び”の様子を紹介します！



麻布保育園マスコットキャラクター
「はぐくみちゃん」



園庭のシンボルとなっている築山。這い這いができるようになった小さい子から、幼児クラスの大きい子まで傾斜の登り降りを親んでいます。

広場では、鬼ごっこ、ボール遊び、縄跳びなど身体をたくさん動かして遊んでいます。



手をしっかり握りながらぶら下がり、腕力を鍛えている“鉄棒”や、てっぺんを目指して何回も挑戦している“登り棒”は人気の固定遊具です。



ミカンの木に緑色の実がつくと色づいていく様子を見ている姿は、楽しそうです。葉に蝶が卵を産みにやってくる、夏は青虫探しで子どもたちは夢中になっています。見つけた青虫は、お部屋に持ち帰って、羽化するところを観察することもあります。



牛乳ケース、マット、タイヤは、子どもたちの大好きな遊具です。イメージした物を作りあげ、発想豊かなごっこ遊びが広がっています。